

AUGUST 9 - OCTOBER 14, 2019

THE NATIONAL MUSEUM OF MODERN ART, KYOTO



ドレス・コード? CODE Fashion? You Playing Fashion?



ドレス・コード? [着る人たちのゲーム]

主催=京都国立近代美術館、公益財団法人京都服飾文化研究財団

2019年8月9日(金) - 10月14日(月・祝)

開館時間=午前9時30分~午後5時 毎週金曜日、土曜日
は午後9時まで開館(入館は閉館の30分前まで)
休館日=毎週月曜日 ※ただし8月12日、9月16日・23日、
10月14日(すべて月・祝)は開館、翌日火曜日が休館

京都国立近代美術館

(岡崎公園内)

今日着ている服、 あなたは どうやって選びましたか？

制服、スーツ、ジーンズ、Tシャツ、ジャージ、ワンピース、トレンチコート……。その時の
気分を選ぶこともあれば、何をするか、誰に会うかで決めることもあるでしょう。コスプ
レのように自分とは別の〈だれか〉になろうとすることだってあります。一方で、ファッ

ションは「着る」だけでなく、「視る／視られる」ものです。特定の文化や社会、グループで通用するコードがあり、そこから駆け引きあるいはゲーム
にも似た自己と他者とのコミュニケーションが生まれています。インターネットとSNSの普及によって、誰もが自らの装いを自由に発信できるよ
うになった現在、私たちとファッションのかかわり方もまた新しい局面を迎えています。本展では、ファッションやアートのほか、映画やマンガなど
に描かれたファッションも視野に入れながら、現代社会における新たな〈ドレス・コード〉、わたしたちの装いの実践(ゲーム)を見つめ直します。

[アーティスト]= ●ファッション(アルファベット順): ALAÏA、ANREALAGE、ASEEDONCLÖUD、beautiful people、Burberry、CHANEL、COMME des GARÇONS、DIOR、
DIOR HOMME、FENDI、GIORGIO ARMANI、GUCCI、HELMUT LANG、ISSEY MIYAKE MEN、JUNYA WATANABE COMME des GARÇONS、KOCHÉ、
LOUIS VUITTON、ジェフ・クーンズ×LOUIS VUITTON、MOSCHINO、Paul Smith、Thom Browne、TOKIO KUMAGAI、UNIQLO and J.W. ANDERSON、
Valentino、Vetements、VIKTOR & ROLF、writtenafterwards、Yohji Yamamoto、YVES SAINT LAURENT ほか ●ファッション以外(順不同): アンディ・
ウォーホル、ミケランジェロ・ピストレット、ローズマリー・トロツケル、ハンス・エイケルブーム、都築響一、青山悟、チェルフィッチュ、坂本眞一、マームとジブシー ほか



表面、上より下へ: 左列=●GUCCI 2018年秋冬(裏面下段右) ●beautiful people 2017年秋冬 ●MOSCHINO 2017年春夏 MOSCHINO S.p.A. 寄贈(裏面上段右) ●KOCHÉ 2018年春夏 中央=●COMME des GARÇONS
2018年春夏 右列=●CAMPBELL'S SOUP COMPANY 1968年 ●ジェフ・クーンズ×LOUIS VUITTON 2017年(裏面上段中)(*) ●FENDI 2018年 ●Vetements 2017年秋冬(裏面上段左) ●COMME des GARÇONS
HOMME PLUS 2009年秋冬(裏面下段左) すべて京都服飾文化研究財団所蔵 (*)以外は島山崇撮影 裏面下段中=●ミケランジェロ・ピストレット《ぼろぎれのヴィーナス》1967年 豊田市美術館蔵 © Michelangelo Pistoletto

[関連イベント] *詳細は展覧会特設サイトをご覧ください。 <https://www.kci.or.jp/dc>

●シンポジウム
「ドレス・コード?—それぞれのファッション学の視点から」
8月31日(土) 午後1時30分より(午後1時開場、午後4時30分終了予定)
登壇者: 内村理奈氏(日本女子大学家政学部 准教授)
平芳裕子氏(神戸大学大学院人間発達環境学研究所 准教授)
井上雅人氏(武庫川女子大学生活環境学部 准教授)
小形道正(京都服飾文化研究財団 アシスタント・キュレーター)
当館1階講堂にて 参加費: 無料(本展観覧券が必要)
定員: 先着 80名(事前申込不要、当日午前11時より1階受付にて整理券を配布します)

●ギャラリートーク
8月10日(土)・8月30日(金)・9月14日(土)
すべて午後6時30分より
参加費: 無料(本展観覧券が必要)
定員: 各日先着20名(事前申込不要、
当日午後5時より1階受付にて整理券を配布します)
●ICOM京都大会関連/コスチューム部会によるセッション
9月3日(火) 午後1時30分より 当館1階講堂にて
残席があれば聴講可能

●映画上映 [NFAJ 所蔵作品選集]
MoMAK Films 2019: 学園映画のドレス・コード
8月24日(土) 午後2時より
『1999年の夏休み』(1988年、90分)、『櫻の園』(1990年、94分)
『がんばっていきまっしょい』(1998年、120分)
8月25日(日) 午後2時より
『青春デンデケデケデケ』(1992年、135分)
当館1階講堂にて、全作品35mm、1作品 520円
主催=京都国立近代美術館、国立映画アーカイブ(NFAJ)

後援=京都府、京都市、京都商工会議所、一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会、一般社団法人日本ボディファッション協会
特別協力=株式会社ワコール 協力=KLM オランダ航空、株式会社七彩、日本航空、ヤマトグローバルロジスティクスジャパン株式会社
協賛=MHD モエ ヘネシー ディアジオ株式会社

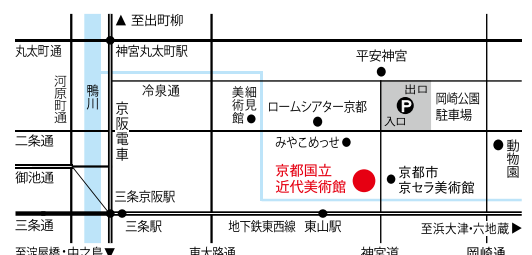
入場料	当日	前売・団体
一般	1,300円	1,100円
大学生	900円	700円
高校生	500円	300円
中学生以下/無料	*団体は20名以上、消費税込み	

*心身に障がいのある方と付添者1名は無料(入館の際に証明できるものをご提示ください。)*本料金でコレクション展(4階展示室)もご覧いただけます。[前売券発売(2019年6月9日~8月8日までの期間限定販売)]=チケットぴあ(Pコード:769-628)、ローソンチケット(Lコード:52341)、セブンチケット、CN プレイガイドほか、主要プレイガイドで販売(チケット購入時に手数料がかかる場合があります)

[展覧会のお問い合わせ]
京都国立近代美術館 / TEL: 075-761-4111
〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町
京都服飾文化研究財団 / TEL: 075-321-9221
〒600-8864 京都市下京区七条御所内南町 103



[交通]=●JR-近鉄京都駅前(A1のりば)から市バス5番 銀閣寺・岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ ●JR-近鉄京都駅前(D1のりば)から市バス100番(急行)清水寺・銀閣寺行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ ●阪急烏丸駅・河原町駅、京阪三条駅から市バス5番 祇園・平安神宮行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ ●市バス他系統「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ」前下車徒歩約5分 「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分 ●地下鉄東西線東山駅下車1番出口より徒歩約10分 *有料入館者は、岡崎公園駐車場の駐車券を持つ参りたくて駐車料金の割引(1台1名)が受けられます。ご来館の際、1階インフォメーションに駐車券をお持ちください。



本展は第25回国際博物館会議(ICOM) 京都大会にあわせて開催するものです。